

## 口永良部島

### 概況

1月の火山性地震の発生回数は164回とやや多い状態が続いていましたが、2月2日には1日に70回と急増し、火山活動が活発となりました。また、同日に振幅の小さい火山性微動も観測しました。

### 地震・微動活動の状況

A型地震の回数は1日あたり0～8回で月回数は94回(12月：38回)、B型地震は1日あたり0～7回で月回数は70回(12月：81回)とA型地震が先月と比べ多くなりました(図1～3)。振幅の小さな火山性微動を2回(12月：4回)観測しました(図2、図3)。

また、2月1日の12時頃から火山性地震のやや多い状態となっていました。2日19時頃から急に多くなり、19～21時までの2時間に20回発生しました。2日の火山性地震の発生回数は70回で、観測開始以降最多のものでした。同日21時35分には火山性微動も観測しました。

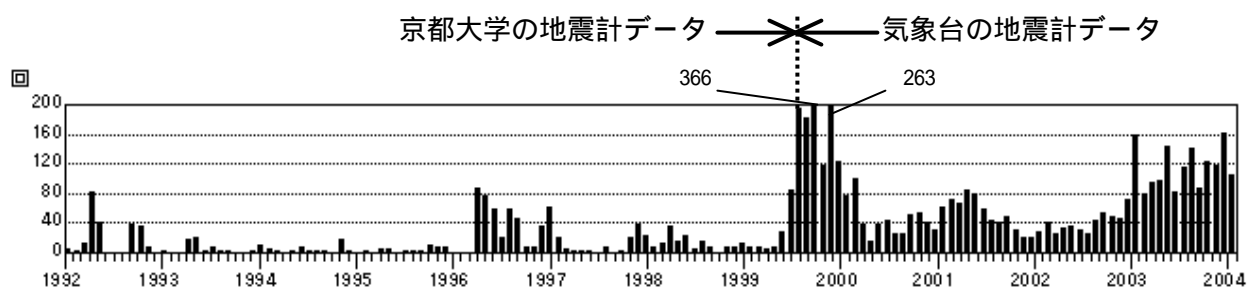


図1 火山性地震の月別回数(1992年1月1日～2004年2月2日)  
(1999年9月12日までは、京都大学が口永良部島観測点の地震計で計数したデータを利用)

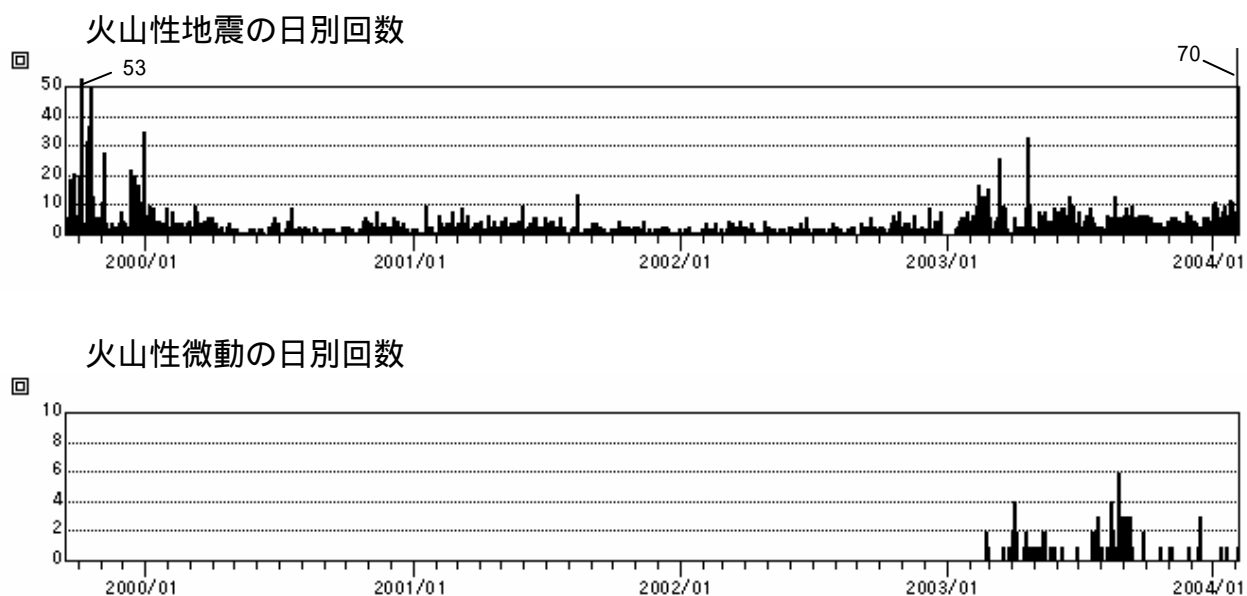


図2 火山活動経過図(1999年9月13日～2004年2月2日)

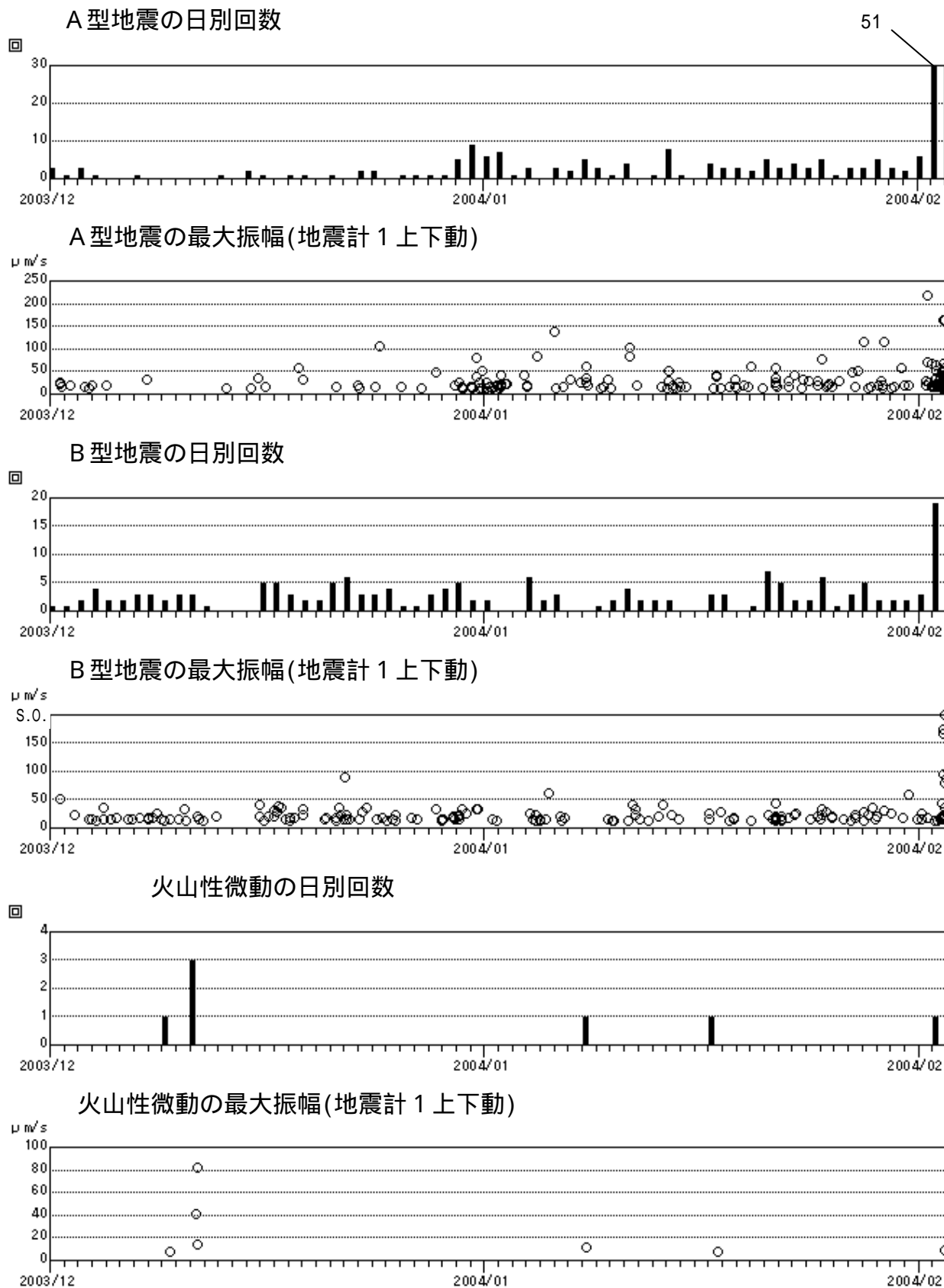
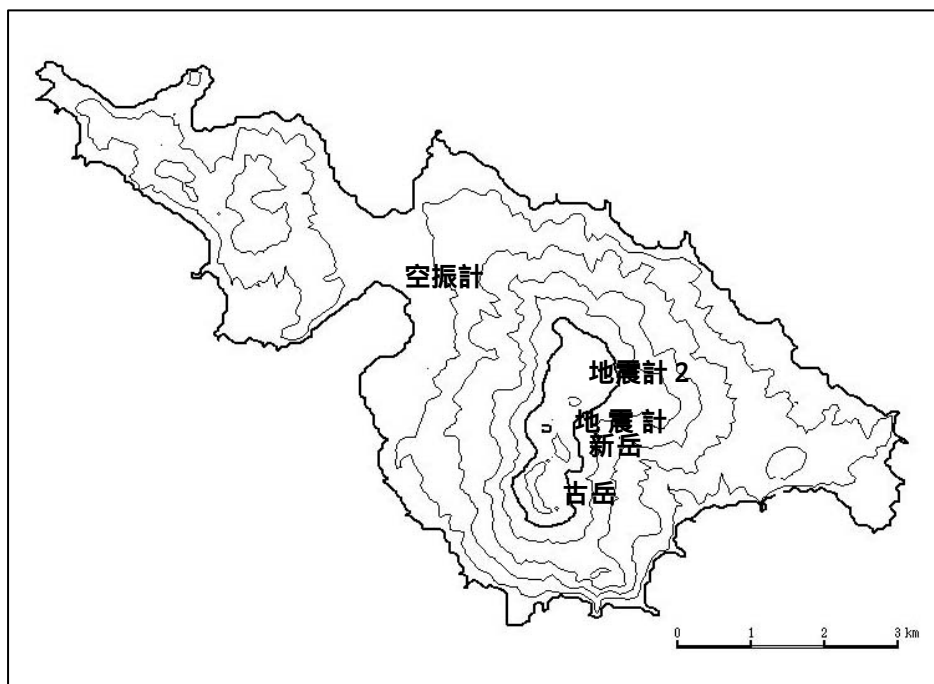


図3 火山活動経過図(2003年12月1日~2004年2月2日)



気象庁観測点  
地震計(2点)  
空振計

図4 観測点位置図